

# 土地改良事業変更計画書

【変更前】佐世地区農道事業（県営農地整備事業（基幹農道整備事業））

【変更後】佐世地区農道事業（県営農村地域防災減災事業（基幹農道整備事業））

## 第1章 目的

雲南市は島根県の東部に位置し、安来市、松江市、出雲市、飯南町及び奥出雲町と隣接し、南部は広島県に接している。その中で本区域は雲南市の南東に位置し、水稻を基幹作物として営農に意欲的に取り組んでいる。

また、受益地の多くでは土地改良事業によるほ場整備が行われており、農業振興地域に設定されている。

計画路線（既設農道）は、市道を介し飯石広域農道と主要地方道玉湯吾妻山線を結び、農産物輸送や通作などの農業利用のほか、沿線の農業集落を結ぶ生活道路としての機能を併せ持つ重要な路線である。

しかしながら、既設農道は全線舗装されているが見通しの悪いカーブが連続し、特に起点付近は狭小な幅員により離合及び大型車の通行が困難な状況である。

また、久野地域と飯石広域農道を結ぶ主要地方道安来木次線はJR木次線、久野川と隣接しているため構造的制約が大きく、改良の進捗が芳しくない状況である。

このため、本事業の実施により受益地と農業施設を結ぶ農道を整備し、農業輸送の合理化を図る必要がある。

加えて、緊急車両・福祉車両の大型化にも対応でき、災害時の迂回路の確保など、地域住民が安全で安心して生活できる環境が確保できる。

また、集落営農組織の周辺エリアへの範囲拡大を推進するためにも、本事業を実施する必要がある。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

島根県雲南市大東町 西阿用、下久野地内

### 第2節 地積

【用途別面積表】

（単位：ha）

	水田	畑	樹園地	小計	その他	合計
現況	197.2			197.2		197.2

## 第3章 現況

### 第1節 気象

年平均気温は14.0℃前後、年間降雨量は1,700～1,900mmである。

### 第2節 土地状況

#### 1 地形、土壌

本地区は、雲南市の南東部に位置し、計画周辺には一級河川斐伊川水系佐世川が流れている。

計画路線上及び周辺地域の地質は、花崗岩地帯であり真砂土が分布している。

## 2 土地利用の状況

受益地内では、水稻を中心とした営農が行われている。

## 第3節 水利状況

地区の排水は、一級河川斐伊川水系の佐世川へ流下している。

## 第4節 道路概況

雲南市大東町西阿用にある現道は全線舗装されているが見通しの悪いカーブが連続し、特に起点付近は狭小な幅員により、車輛同士の離合及び大型車の通行が困難な状況である。

## 第5節 地域農業の概況

### 1 専兼業別農家戸数

地 域	農 家 戸 数 (戸)					総戸数 (戸)
	専 業	一 種 兼 業	二 種 兼 業	計	自給的農家	
雲南市	481	162	2,345	2,988	1,557	4,545

(2010年農林業センサスより)

### 2 動力農機具

本地区の受益地は、ほとんどが区画整理を完了している地域であるため、大型機械による営農を行っている。

### 3 主要作物作付状況

水稻を中心に営農が行われている。

### 4 農業の動向

本地区の受益では、複数の集落営農組織が田植えや稲刈り等の作業受託を請けており、周辺エリアへの更なる範囲拡大を目指している。少子高齢化が進む中、耕作放棄地を拡大させないためにも本農道を整備し、意欲旺盛な営農組織が地域の担い手として活躍できる条件を整備する必要がある。

## 第6節 地域環境の概況

本地区は雲南市の南東部に位置している。起点部から約4km北上した位置に佐世小学校が建っている。

また、本地区は雲南市が作成した田園環境整備マスタープランにおいて、一部が環境配慮区域に位置づけられている。

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1 要旨

本地区の受益は、島根県東部の雲南市の南東に位置し、既設農道は全線舗装されているが見通しの悪いカーブが連続し、特に起点付近は狭小な幅員により離合及び大型車の通行が困難な状況である。

本事業の実施により受益地と農業施設を結ぶ農道を整備し、農業輸送の合理化

を図る必要がある。

## 2 面積

【用途別面積表】

(単位：ha)

	水田	畑	樹園地	小計	その他	合計
現況	197.2			197.2		197.2

## 第2節 営農計画及び土地利用計画

### 1 営農計画の概要

生産物及び生産資材は、本地区の北西に位置する集出荷場及びカントリーエレベーターを発着点として輸送され、堆肥は南西に位置する堆肥施設より輸送される。

本農道は、受益地と農業施設を結ぶ営農上重要な役割を担っているが、狭小な幅員に加え、歪な線形であるため、小型車運搬での輸送を余儀なくされ、営農活動に大きな支障となっている。

このため、本事業の実施により受益地と農業施設を結ぶ農道を整備し、農業輸送の合理化を図る必要がある。

### 2 土地利用計画

(単位：ha)

	水田	畑	樹園地	小計	その他	合計
現況	197.2			197.2		197.2
計画	197.2			197.2		197.2

## 第3節 農用地整備計画

該当なし

## 第4節 用水計画

該当なし

## 第5節 排水計画

該当なし

## 第6節 道路計画

雲南市大東町西阿用の市道西阿用日登線を起点とし、同市大東町の主要地方道玉湯吾妻山線を終点とする全長2,980m、全幅員5.0mの農道を整備する。

## 第5章 主要工事計画

### 第1節 道路計画

幅員(m)	延長(km)	構造
5.0 (4.0)	【変更前】2.95 【変更後】2.98	アスファルト舗装

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

工事着手	平成28年度
工事完了	【変更前】令和3年度
	【変更後】令和10年度

## 第8章 環境との調和についての配慮

- ・工事区域内で希少動植物を発見した場合には生息可能な区域へ移動を行う。
- ・ミズオオバコは沈水植物であり、濁水や土砂の流入が発生する光合成に影響が出るため配慮する。
- ・カスミサンショウオは普段森に住んでいるが、産卵時には田んぼ付近（脇の水たまり等）に移動するため、移動経路が途切れないようにする。

## 第9章 事業費の総額及び内訳

### 【変更前】

種別	事業費（円）	予算負担割合（％）			
		国費	県費	市費	地元
本工事費	703,000,000	50	40	10	0
地方事務費	35,150,000	0	100	0	0
合計	738,150,000	—	—	—	—

### 【変更後】

種別	事業費（円）	予算負担割合（％）			
		国費	県費	市費	地元
本工事費	1,015,800,000	55	35	10	0
（うち交付金）	（114,500,000）	（50）	（40）	（10）	（0）
地方事務費	50,790,000	0	100	0	0
合計	1,066,590,000	—	—	—	—

## 第10章 効用

### (1) 総費用総便益比及び総所得償還率の総括

#### 【変更前】

項目	算式	数値	備考
総費用（現在価値化）	③=①+②	679,435千円	
当該事業による費用	①	598,288千円	
その他費用（着工時資産価額＋再整備 －評価終了時資産価額）	②	81,147千円	
年償還額	④	－千円	
うち機能向上分	④'	21,138千円	
年総効果（便益）額	⑤	53,819千円	
現況年総農業所得額	⑥	－千円	
年増加農業所得額	⑦	48,002千円	
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）		46年	
割引率		0.04	
総便益額（現在価値化）	⑧	982,487千円	
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	1.44	≥1.00
総所得償還率	⑩=④÷⑥	－	<20%
増加所得償還率	⑪=④÷⑦	－	<40%

#### 【変更後】

項目	算式	数値	備考
総費用（現在価値化）	③=①+②	1,263,932千円	
当該事業による費用	①	1,145,439千円	
その他費用（着工時資産価額＋再整備 －評価終了時資産価額）	②	118,493千円	
年償還額	④	－千円	
うち機能向上分	④'	21,279千円	
年総効果（便益）額	⑤	56,209千円	
現況年総農業所得額	⑥	－千円	
年増加農業所得額	⑦	50,567千円	
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）		53年	
割引率		0.04	
総便益額（現在価値化）	⑧	1,366,715千円	
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	1.08	≥1.00
総所得償還率	⑩=④÷⑥	－	<20%
増加所得償還率	⑪=④÷⑦	－	<40%

(2) 年総効果額及び年増加所得額の総括

【変更前】

区分 効果項目	年総効果(便益)額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	うち機能向上分 (千円)
維持管理費節減効果	△ 46	—	—
営農に係る走行経費 節減効果	48,002	48,002	21,138
一般交通経費節減 効果	5,863	—	—
計	53,819	48,002	21,138

【変更後】

区分 効果項目	年総効果(便益)額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	うち機能向上分 (千円)
維持管理費節減効果	△ 46	—	—
営農に係る走行経費 節減効果	50,567	50,567	21,279
一般交通経費節減 効果	5,688	—	—
計	56,209	50,567	21,279

(3) 農家負担年償還額

【変更前】

(単位：千円)

区分	事業費	負担率 (%)				農家 負担額	年賦金率	農家年 償還額
		国	県	市	農家			
本工事費	703,000	50	40	10	0	0	—	0
事務費	35,150	0	100	0	0	0	—	0
計	738,150					0		0

【変更後】

(単位：千円)

区分	事業費	負担率 (%)				農家 負担額	年賦金率	農家年 償還額
		国	県	市	農家			
本工事費	1,015,800	55	35	10	0	0	—	0
(うち交付金分)	(114,500)	(50)	(40)	(10)	(0)	(0)	(—)	(0)
事務費	50,790	0	100	0	0	0	—	0
計	1,066,590					0		0

## 第 1 1 章 関連する事業

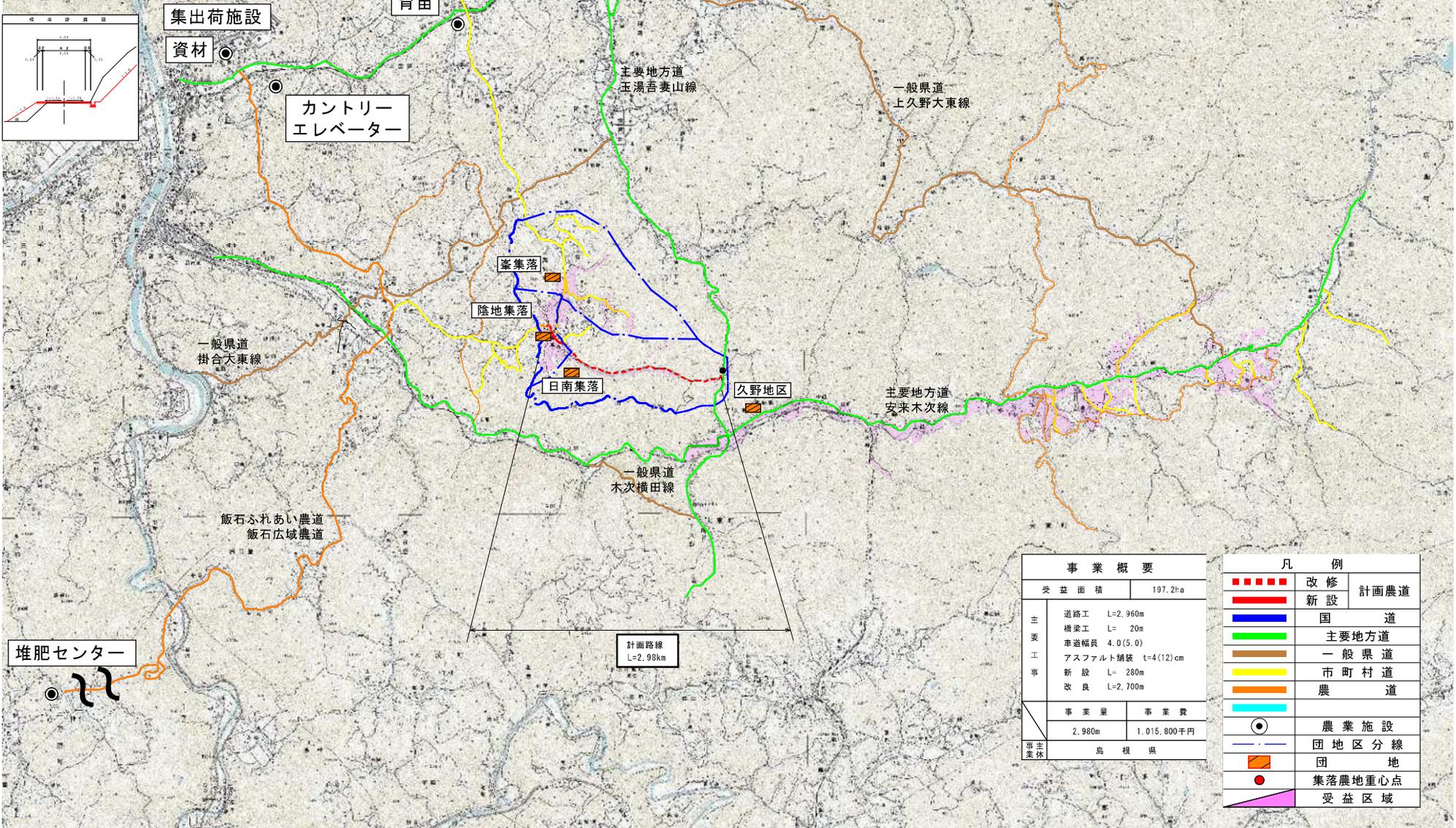
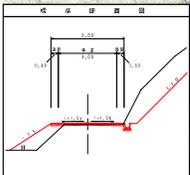
該当なし

## 第 1 2 章 計画図（別添のとおり）

- (1) 計画平面図  
別添のとおり
- (2) 標準断面図  
別添のとおり

佐世地区 農道事業  
 (県営農村地域防災減災事業(基幹農道整備事業))

島根県 佐世地区 計画一般平面図 縮尺: 70,000



集出荷施設

資材

育苗

カントリー  
エレベーター

主要地方道  
玉湯吾妻山線

一般県道  
上久野大東線

一般県道  
掛合大東線

飯石ふれあい農道  
飯石広域農道

峯集落

陰地集落

日南集落

久野地区

主要地方道  
安来木次線

一般県道  
木次横田線

堆肥センター

計画路線  
L=2.98km

事業概要	
受益面積	197.2ha
主要工事	道路工 L=2,960m
	橋梁工 L= 20m
	車道幅員 4.0(5.0)
	アスファルト舗装 t=4(12)cm
新設	L= 280m
改良	L=2,700m
事業量	事業費
2,980m	1,015,800千円
事業主体	島根県

凡例	
	改修
	新設
	国道
	主要地方道
	一般県道
	市町村道
	農道
	農業施設
	団地区分線
	団地
	集落農地重心点
	受益区域

佐世地区 農道事業 (県営農村地域防災減災事業 (基幹農道整備事業))

島根県 佐世地区 計画一般平面図

S=1:7,000

凡例

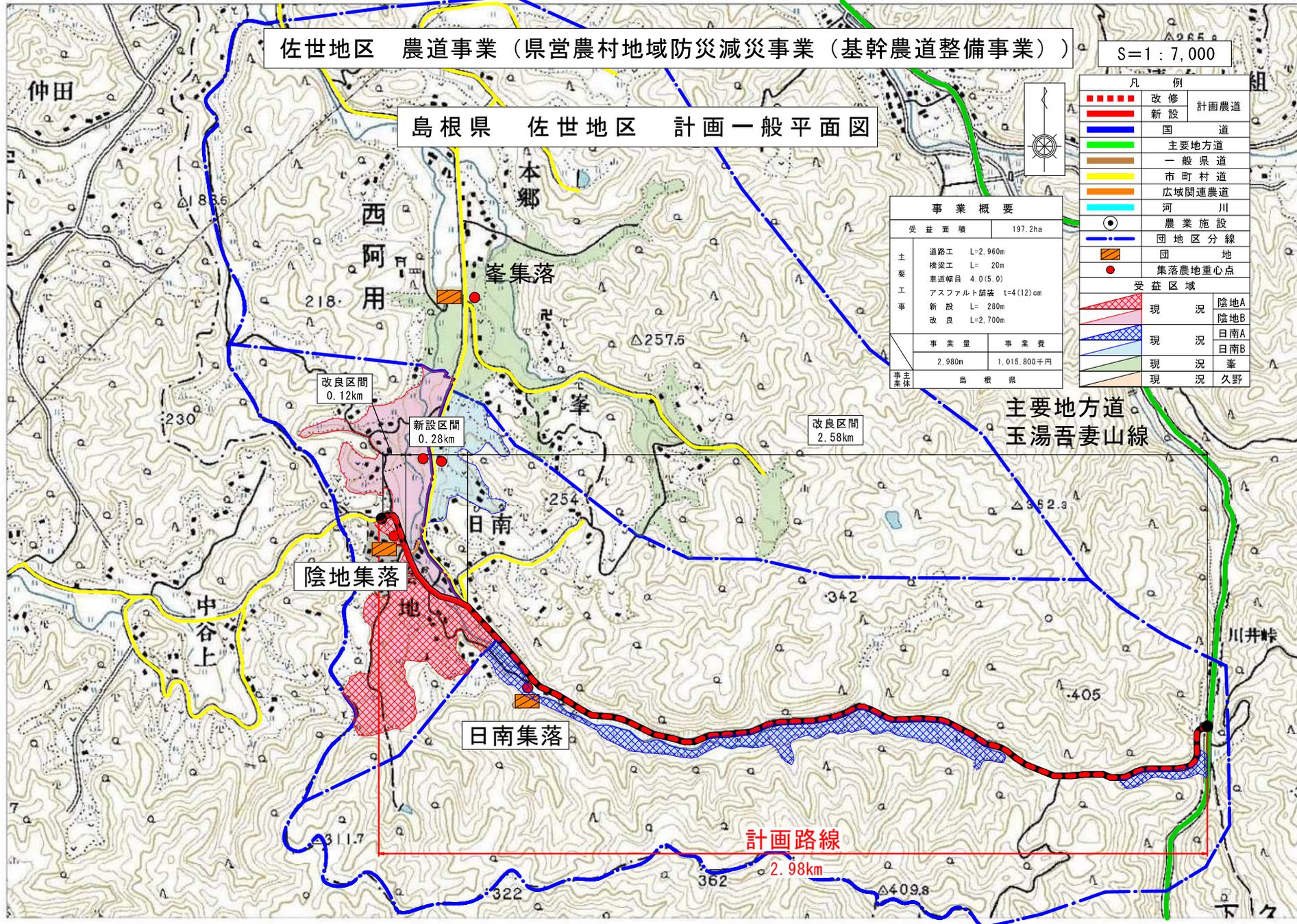
- 改修 計画農道
- 新設 計画農道
- 国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道
- 広域関連農道
- 河川
- 農業施設
- 団地区分線
- 団地
- 集落農地重心点

受益区域

- 現況 陰地A
- 現況 陰地B
- 現況 日南A
- 現況 日南B
- 現況 峯
- 現況 久野

事業概要

受益面積	197.2ha
主要工事	道路工 L=2,960m 橋梁工 L= 20m 車道幅員 4.0(5.0) アスファルト舗装 t=4(12)cm 新設 L= 280m 改良 L=2,700m
事業量	2,980m
事業費	1,015,800千円
事業主体	島根県



改良区間  
0.12km

新設区間  
0.28km

改良区間  
2.58km

計画路線  
2.98km

主要地方道  
玉湯吾妻山線

陰地集落

日南集落

峯集落

仲田

西阿用

本郷

中谷上

川井峠

下ノ